

# 総選挙 自公政権に歴史的審判下る

## 日本共産党、南関東ブロック2議席目へあと7万票に迫る

### 比例代表南関東ブロック (千葉、神奈川、山梨)の結果

政党	得票	(%)	議席
日本共産党	601,299	7.00	1
民主党	3,695,159	42.99	11
自民党	2,233,560	25.99	6
公明党	862,427	10.03	2
みんなの党	605,358	7.04	1
社民党	369,754	4.30	1
国民新党	102,992	1.20	0
新党日本	79,792	0.93	0
幸福実現党	44,162	0.51	0

### 千葉6区(松戸南部、市川北部)の結果

候補者	政党	得票
山崎はるゆき	日本共産党	12,427
生方幸夫	民主党	108,270
渡辺博通	自民党	72,401
小平由紀	みんなの党	15,063
松本和巳	無所属	9,204
三島佳代子	幸福実現党	1,857

伊藤余一郎  
中村たか子  
うつの史行  
高橋たえこ  
高木健

日本共産党松戸鎌ヶ谷地区委員会  
県会議員 みわ由美  
市会議員

七月二十日に行われた総選挙で、自公政権は歴史的な審判を受け、合わせて三百三十一議席から百四十議席へと惨敗しました。日本共産党は、有権者のみなさんが下したこの審判を、日本の政治にとつて大きな前進として歓迎するものです。

日本共産党は、比例代表選挙で、九議席を獲得し、現有議席を確保することができました。南関東ブロック(千葉、神奈川、山梨)では、志位和夫委員長の議席を確保し、得票数・得票率とも前進し、二議席目へ約七万票と迫りました。松戸市でも比例代表では前回を上回りました。

民主党の圧勝は、「自公政治ノー」の国民の審判によるものですが、選挙期間中も「自公はもう終わり、でも民主も不安」という声が数多く寄せられたように、民主党の路線と政策がすべて支持されたわけではありません。日本共産党は、民主党政権のもとでは、「良いことには協力、悪いことにはキツパリ反対、問題点は正す」という、「建設的野党」として、どんな問題でも国民の立場がらんばりぬきます。同時に、自公政治の悪政のおおもとにあった「財界中心」・「日米軍事同盟中心」の政治を根本からたたきだすために全力をあげます。

日本共産党は、自公政治の終わりという歴史的な局面で、「建設的野党」として、また日本の政治の根本的転換をめざす政党として、その役割と責任が果たせるよう、来年の参院選や次の総選挙での勝利めざし、国民と結びついた強くて大きな党へと前進できるように、今後も全力でがんばります。みなさんのご支援を心からお願いいたします。

二〇〇九年九月一日